



乱馬
½
続行編

片耳豚
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



続行します

親父の借金が元で
富豪のおっさんに
囲われることになった乱馬
ついてないことに
おっさんは下衆系性獣だった
連日連夜の調教劇に
アナルは屈服
しかし意外と元気なようなので
続行します。



それではこれより
早乙女乱馬の指名権を
入札して頂きたく存じます

屋敷に来てからひと月が過ぎて
俺は仕事をするようになった



— とうかそうするように
仕向けられた
自力で金を稼ぐ手段は二つだけ

昼間は賭け試合—
これだけなら問題ねえが
厄介なオマケがある
試合を見た成金ジジイから
夜の指名を受けるのだ

それでもって—

試合に出る以上俺に拒否権はない

夜の仕事は単純に—
俺の体を成金ジジイの
自由にさせることだ

金貸しのおっさん曰く
俺はかなり人気があるらしい

ブルブル

確かに試合のある日は
必ず指名されるから
マジなんだろう……

あーくそっ……
オアション付きかよー
馬鹿みたいに高い薬なんだから

あ……

ふん

そんな金があるなら
俺によこせてんだ!

「大の男をぶちのめせる君が
嫌々ながら無抵抗でいるしかないとは
年甲斐もなく大変興奮するよ」

ニク

畜生……! このジジイ?
——っ! く、薬使つて
ケツマンコ弄んのかよっ!

クッ
クッ
クッ

やべえバレてるー
おっさんに調教されちまった
俺のケツマンコ……っ!
ただでさえ敏感なのに!

クッ

ここ最近おっさんに呼ばれねえから
油断してた……最——悪だつ！

でも——
薬使っておいて
何で一気に来ねえんだ？
まさか——

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

お

こい……つネチつこい！
ゆつくり突いて
生殺しにする動きだ

イクつ——けど浅え……
やめろお……思い出しちまうだろお

ちきしよう……こいつもそうだ
なんで最近の客は
焦らしてばかりなんだ？

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

昼は試合で夜は金持ちのオモチャ——
そのせいなのか最近では金貸しのおっさんに呼ばれない

今日の客は
勃たないおっさんだった
だから一晩中機械攻めで
甘イキを続けさせられた

だからなのかイマイチ
体の調子がおかしい

ケツ穴調教の時とは違って
本格的にはイケないのが逆につらい

ここ三日は同じ爺さんに指名される
胸をひたすらいたぶってくる変態だ

指名を受けるようになってから
やたらと胸を弄られるようになった
どいつもこいつも目立つところから
手をつけやがる

最近乳首の感度がヤバい気がする
胸も前より一回り以上デカくなって
不便で仕方ない

何もつけずに服を切ると
乳首が擦れて腰が抜けそうになる
だんだん俺の体がいやらしく
変えられてる——くそっ……

最近は複数人の相手をする時がある――

バニーの格好で来るように言われたから嫌な予感がしたが案の定前におっさんに連れて行かれた会場であつたオヤジどもだった



バニー姿の俺に奉仕させまくりたいらしい――下衆だ

「発情バニーちゃんに人參サービス！」
うるせえよっ！

洗つてないチンポは匂いがヤバかった
なんというか――クラクラするヤバイ――発情するかも



とんでもない量の射精を
代わる代わる口に吐き出される

青臭い匂いに
目が回りそうになるが
吐き出すなと言われて
渋々口に溜める

「淫乱バニーちゃんには
せつかくのご馳走なんだから
きちんと残さず食べようね」
——こいつら最悪だ

「おおー入ってる入ってる」

「ほーら好き嫌いせずに
クチュクチュしようね」

「おー完食完食♪
バニーちゃんお代わりは沢山あるからね」

ホントに最悪だ

おっさんに呼ばれなくなつてから
二週間が過ぎた
認めたくねえが俺の体は
相当マズいことになつていた

モァ

——イケないのだ

モァッ

ほぼ毎日——カラダを
ねちつこく弄られたせいで
どこもかしこもが敏感になつて
いるのが
とにかく辛い……

浅くはイケても本格的にイケない
ここ二週間はほとんど生殺しだ

くそお……つらい——イケない
イケない——イケない

冗談じゃねえぞ！
何考えてやがる！

俺の体をこんなにした
おっさんならイカせてくれるかも

イキたい——

仕事を始めてから
三週間がたった——
今日はどうも特別な客らしく
試合もなしで直接呼ばれた

あれからもやっぱり俺は
満足出来ずに悶々としている
気を抜くとボウツとしてしまう
のだから相当追い詰まっている

足取りは重いが今日の客は
金払いがいいらしいから我慢だ
いつも通りの無心で俺は
廊下を歩く

入った瞬間ヤバイと思った



指定された
部屋に入ると



むせ返るような匂いの中で
おっさんが知らない女とやりまくってた

なんのつもりか聞くと
「少し待て、これが終わったお前だ」
なんてことをぬかしやがる



嫌な予感しかしなかったが
仕方がないのでその場で待つと
直ぐさま後悔することになった

匂いと声で
いつてる……のが分かる
つつ立っているだけなのに
追い詰められてる気がしてくる



急にチンポを突きつけられて俺は固まってしまったグチヨグチヨに犯されるそう考えただけで頭がカツとなる

顔をチンポで撫で回されると足から力が抜けたああ……やべえ……抵抗できねえ

賭けをしようとおっさんは言った賭けるのは俺の「女」勝てばかなり金を払う

「ケツマンコではなくここを犯す」おっさんの下品な言葉で体が震える

「ただしそれはお前から懇願されたらだ」期限は今晩中——そう言っておっさんはゆっくりと指をオマンコに這わせるちくしょう……何でも思いどおりになると思うなよ……っ

おっさんの乳責めが始まって
俺はすぐ賭けを後悔した

ことごとく俺のツボをつく触りかたと
いじり方——まさかこれ
あのジジイがっ教えて——っ

たったの数分で
俺は泣きが入った

「ずいぶん育ったな」
好きで育ったんじゃないやねえよ！
言い返した俺に
「惚れ惚れするほどいやらしい淫乳だ」

ちよつと待て——これってまさか
いつも使われて
あつ——あ……あああつ
こんなにたくさん………！

無理——無理だこれ
このおっさんうま過ぎる

薬足すなよオ……っ！
だつてもお十分じゃねえかよお！
乳首だけで俺——

ただでさえ敏感になつてんのに
うわああ……やめろお……
耳舐めながら喋るなあつ

あつあつあつ——
ここでケツマンコ反則うううっ！
触られ方憶えてて——
勝手にケツマンコ屈服しちまうよお

やらあああああ——！
負けたく……ねえのにいっ！
おっさんの指と舌スゲエよお——！

負けたら「女」に——
おっさんの女にされちまうのにい！
なんでこんななうめえんだよお！
絶対イケないように
黽（こ）られて——
あっ……あっ……あああっ！

たひゆけ——とけるう
俺がとけて——ドロドロになるう
負けたらオマンコ愛人なのにい
オマンコ奴隷にされちまうのにい

「女」にされてイカされて——
もっといやらしくされちま——
あ——……ああああ——っ！



キきたい……

イキきたい……

おっ♡

おっ♡

……たい……



イキきたい

さる♡♡イヤクする♡♡
シム毛愛人トシイ♡♡
西穴ノヤクするからあ♡♡

イキたいい!

イキたい!

まけ♡まけ♡ましたあ♡
オのまけ♡い♡からあ♡
深イキ♡させて♡

一突きでオマンコ愛人に墮された俺は
そのままおつさんに一晩中念入りに
屈服アクメを子宮に染み込まされた

ゆっくりとした抜き差しで
逃げ場のない深いイキを味わわされた

激しく奥を突かれまくって
小刻みな絶頂に押し上げられて
鳴かされまくった

特に射精される快感が
本当にヤバかった

あゝ♡チンポ♡キャー♡

チンポ

チンポ

チンポ

キチンポええな
あゝ♡あゝ♡

チンポ

子宮の奥にチンポを密着されて
射精された時は
思い返しても腰が震える

や

あゝ♡あゝ♡あゝ♡

や

あゝ♡あゝ♡たな♡あ

どんなに言っても
止めてもらえず
何度も何度もたつぷりと
屈服アクメを仕込まれた

「もつとグチヨグチヨにしてやるう」
「世界一いやらしい体にしてやる」
耳元で囁かれながら
結局俺は後半ほとんど
意識を失いながら犯され続けた

グッ

グッ

グッ

ビク

ビク

ビク

ビク

あ

ビク

ビク

後日見せられた写真には
夜明け直前まで犯され
とんでもないアホ面を晒した
俺が写っていた

ケツもマンコも両方共おっさんの
いいようにされてしまった上
これで俺は完全に
おっさんの愛人奴隷だ――

明日も一日愛人調教
頼むから親父
来るなら出来るだけ早く
さもないと……もう――

トロォ

あ。どうも片耳豚です。
何が何やら分かりませんが
個人的に盛り上がり引かなかったんで
乱馬の二冊目です。
あとがきです。

今回は続きっちゃあ続きですが
そうでもないっちゃあそうでもないですねアイター
らんまも俗に言う懐古モノにあたるんですかね？
どうなんでがしょ。
年齢上がると加速度的に時間過ぎますから
10年とか最近じゃね？ そうじゃね？

今の子達もムシブギョーとかみて
「結局なんだかんだで一番使ったのは桃まんだったよね」
とか話すんでしょか感慨深い。

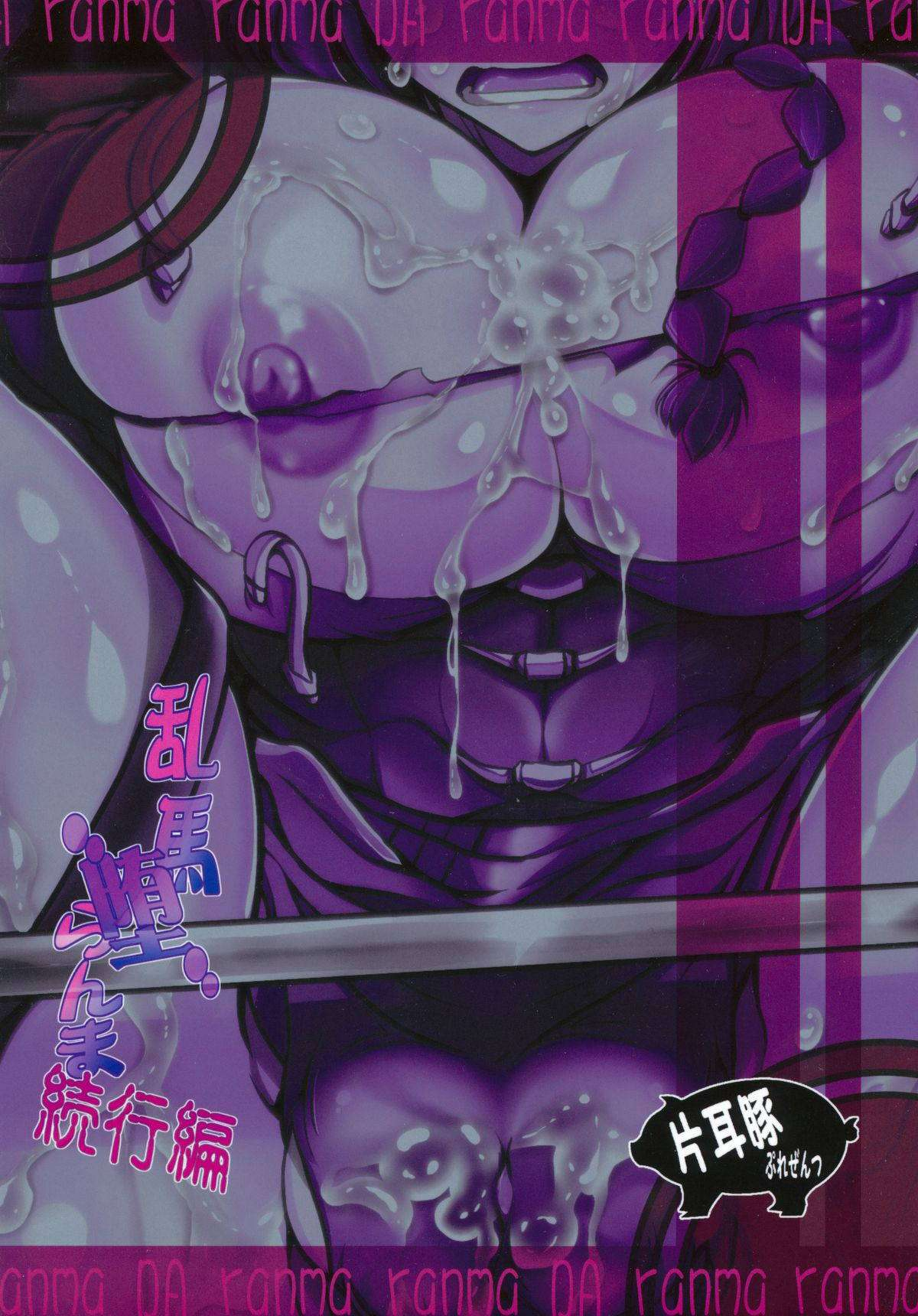
えーまあそんな感じでそろそろ終わります。
因みにるーみっくでは一番好きなのは女らんまですが
二番目はサクラ先生だったりします。

PS:大変! 臀部が大変なの!



奥付
発行 / 片耳豚
発行日 / 2013/04/28
印刷 / コムフレックス
連絡 / katamimibuta@yahoo.co.jp

anna ranma DA ranma ranma DA ranma ranma



乱馬

半纏

九条 続行編

片耳豚
ぶれせん?

anna DA ranma ranma DA ranma ranma